

中村支所管内より



幡多農業高等学校が お花を販売

生活コーディネート科の新3年生

JAグリーン四万十店の店舗前で3月30日、約20人の生徒がニューギニアインパチェンスやバーベナなど約200鉢を販売。店舗前だけでなく3輪の運搬車に花を乗せ歩きながら販売しました。色とりどりのきれいなお花がお客さんの目を引きま

す。お買い物に来たラッキーなお客さんは「店で買い物してから買うけん置いちゃって」と嬉しそうでした。幡多農高のお花は人気があり、売り歩く運搬車もあっという間になくなりました。たくさん購入しているお客さんは「見つけたらいつも買う。今日はたまたま道路で販売しているのを見つけ、買って良かった」と笑顔で持ち帰りました。



中村支所管内より

春のおだやかな日

為末公園にて

卓球仲間でお花見

四万十市にある為末公園は、毎年桜の名所としてたくさんの来場客が訪れます。ところどころにぼんぼりが掛けられ風情があります。夜にはぼんぼりに明かりがとまり幻想的な雰囲気に。桜の季節でなくても、高台にあるので市内が一望でき心も体もフレッシュできますよ。みなさんぜひ足を運んでみてください

3月30日のこの日は、市内にお住まいの方がお花見を楽しんでいました。卓球仲間とのことで、みなさん仲良くお弁当を食べていました。「桜が散っている風景もきれいだけど、花びらがお弁当に入ります」と和やかに過ごしていました。



地域で引っぱりだこ

女性部大方支部

3月17日にふれあい教室を開催し、大方支部の部員34人が参加しました。郷土料理の巻き寿司やこんにゃくの握りずし、稲荷ずしなどの田舎寿司を作りました。参加した部員の皆さんは試食して「おいしい！たのしいねえ」と笑顔で話しました。また、「こんにゃくは家でやらないのでめずらしい」や「のり巻きが難しいので注目して見た」など大変好評でした。

また、3月18日には黒潮町立田ノ口小学校の児童が自分たちでお寿司を販売する「田ノピーフェス」を開催。昨年12月11日にも地元産のグリーンレモンを使ったちらし寿司を子どもたちで販売しており、今回で2回目となります。両日ともに各種の寿司を手作りましたのは、高橋部長をはじめとする女性部大方支部の皆さん。子どもたちから依頼を受けての活動でした。

♥ みなさんも女性部に加入しませんか？ 支部によって活動は異なりますが、味噌作りや郷土料理教室、ミニ門松作りなど楽しくてためになる女性部教室やイベントを開催しています。また、助け合い組織に参加したり、お弁当の製造・販売なども。みんなでわいわい楽しみましょう。幅広い年齢層で部員同士で学べることもあり、新しい趣味が見つかるかも！年齢不問です。加入する支部も自由に選べます。興味のある方は、お気軽にJA事務局までお問い合わせください。

大方支所管内より



(お問合せ先)

- 0880-34-5555 女性部幡多地区 山添
- 0880-34-4499 中村支部 横島
- 0880-43-1211 大方支部 山沖
- 0880-63-2121 宿毛支部 畑中
- 0880-46-2121 三原支部 堀本
- 0880-85-0301 三崎支部 森
- 0880-73-1141 大月支部 吉村
- 0880-28-5511 十和支部・大正支部 小野川
- 0880-52-1256 西土佐支部 新玉

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 中村支所 ホワイトデーで女性客にプレゼント JAグリーン四万十店



従業員が手渡しでプレゼントしました。

JAグリーン四万十店は3月14日のホワイトデーに、女性限定先着200名様にチョコレトや飴を袋詰めにしたお菓子のプレゼントをしました。来店したお客さんは思わぬプレゼントに「ありがとうございます」と受け取っていました。市川店長は「15日をふれいの日とし、お楽しみイベントとして毎月開催しています。皆さまぜひお越しください。これからもたくさんのお客様に喜んで来て頂けるように従業員一同努めています」と話しました。

3 宿毛支所 黄色い交通安全傘 新小学1年生へ寄贈



傘を寄贈する所谷支所長と段松校長

JA共済連高知は、毎年地域貢献活動の一環として県内の新入学児童に「黄色い交通安全傘」と「横断旗」を寄贈しています。3月16日には、宿毛支所の所谷支所長が同市立宿毛小学校を訪問。段松淑子校長へ交通安全傘61本と横断旗4本を寄贈しました。段松校長は「本当にありがたい。急な雨の日でも子どもたちが安全に使用でき役立っています」と受け取りました。幡多地区管内では小学校41校に傘を531本と横断旗174本を寄贈しました。

6 宿毛支所 小夏初出荷 仕上がり上々



小夏を手早く箱に詰めていきます。

宿毛支所選果場では光センサー選果機を稼働させ、3月28日から小夏の出荷を始めました。同支所小夏部会は部員25人、合わせて約30ヘクタールを栽培しています。この日は小夏を次々と光センサー選果機に通し大きさや形、糖酸度で選別。待ち構えた選果スタッフらが等級に分かれた小夏を箱に詰めました。幡西営農センターの川田尚宏センター長は「今年は糖度も非常に高く、酸抜けも良い。出荷量も多く期待できる」と笑顔。早生の出荷は35tを見込んでいます。

4 幡多地区 かざぐるま市加工部と交流 JAグリーン四万十店と女性部弁当づくり視察



意見交換や情報を共有し交流しました。

土長地区管内にある直販所「かざぐるま市」の店長やお弁当の製造・販売をするかざぐるま市加工部の皆さんが3月14日、JAグリーン四万十店を視察に訪れました。幡多地区女性部員もその日に合わせてお弁当を製造・販売し、一緒に食べて交流を深めました。同加工部はかざぐるま市に毎日お弁当を出荷しています。同店の市川店長も参加して仕入れの話や、弁当の食材について意見交換しました。同加工部の門脇部長は「小松菜などしっかり味がついていておいしかったです。参考にしたい」と話していました。

幡多地区園芸研究会果樹部ゆず部会は3月10日、三原村構造改善センターで「令和4年度幡多地区ゆず振興大会」を開きました。3年ぶりの開催で、同地区管内の生産者、高知県幡多農業振興センターや三原村、四万十市、JAなど約80人が参加しました。JA高知県農畜産部農産販売課によると国内需要も回復傾向であり、ゆず果汁を使った加工品も様々なメーカーが販売しています。県内の栽培面積も拡大していることから、今後さらに取引先を獲得し販売していきたいとしています。



開会の挨拶をする西土佐ゆず部松岡吉彦部会長

1 三原出張所 3年ぶりに 生産者が集う ゆず振興大会



また、屋外では農業資材の各メーカーが、腰や体の負担を軽減するアシストスーツ、農業散布ができる完全自動式の農業用無人車やドローン、電動剪定ばさみなどの実演をして商品をアピールしました。大会の後、同管内の生産者、森本勝重さんの20アルで140本を栽培するほ場で現地視察を行い、参加者らは自分の栽培するゆずの樹の高さや枝ぶりなどを比べて意見を交わしました。森本さんは「農業散布が一番大変。ドローンは栽培品目問わず使えるので地域に1台あれば」と話しました。



剪定していく様子を真剣に観察する部員の皆さん。

2 中村・大方・宿毛支所 次期作に備えて 文旦剪定講習会



中村支所果樹部会と大方支所柑橘部会は3月7日、合同で文旦の剪定講習会を開きました。2地区併せて文旦の生産者は16戸。この日は、部員や高知県幡多農業振興センター、JAなど13人が参加しました。同振興センターの町田啓二専門員が昨年、9月、11月の少雨や気温など総合的に、文旦の食味にとって最高の年だったと評した後、剪定の説明と実演を行いました。剪定の目的は、毎年安定して実がなるように、また、高品質果実を生産するため作業性のよい樹を作ること。町田専門員は「主枝の先端を決める。同年枝のVの字に分かれ

たものはどちらかにする」など説明しながら剪定しました。また今後の管理作業や病害虫の防除についても注意を促しました。3月23日には宿毛支所文旦部会も浜田剛史部会長のほ場で同講習を行いました。同部会長は文旦と小夏合わせて2ヘクタールで栽培しています。町田さんが昨年の剪定講習会で剪定した樹齢20年以上になる成木で、2年目の剪定を実演しました。参加者は剪定作業を観察し、「この枝はなぜ切らずにおくのか」など質問していました。浜田部会長は「これから剪定作業をしていく。5月の授粉作業までには終わらせたい」と話しました。

役立つ! 得する! 情報 えいのう〜

初心者（家庭菜園）向け

スイスチャード



栽培特性

- 暑さや寒さに強く、栽培期間が幅広い。
- 発芽適温は15～30℃と幅広く、4月～10月上旬にかけて種まきができる。
- 本葉が出るころに水分が多いと立枯病にかかることがあるので、発芽後はやや水を控え気味にする。

【栽培暦】 ●:種まき △:植えつけ ■:収穫

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
春まき				●	△		■					
夏まき												
秋まき										●	△	■

① 苗づくり

- 128穴のセルトレーにまき、薄く覆土して上から手で押さえる。
- 発芽するまで新聞紙などで覆い、乾燥を防ぐ。
- 発芽したら間引いて2本立てに。本葉2～3枚で1本立てへ。

② 畑の準備

- 植えつけの2週間くらい前に

1㎡当たり	堆肥	3握り
	油粕	大さじ3杯
	千代田化成	大さじ3杯

③ 植えつけ

- 条間約20cm、株間14～15cmで植える。株元にたっぷり灌水する。

④ 追肥

- 第1回 草丈7～8cmの頃、条間に肥料をばらまき土と混ぜる。
1㎡ 千代田化成 大さじ3杯
- 第2回 1回目追肥の2～3週間後、同量を同様に与える。

⑤ 収穫

- 草丈15～20cmに伸びたら、株元からハサミで切る。1枚ずつかき取ってもよい。



令和5年4月1日付 人事異動

●幡多農業振興センター
【転入】

【転出】

新所属 幡多農業振興センター	氏名	旧所属	旧所属 幡多農業振興センター	氏名	新所属
所長	山崎 栄	鳥獣対策課長	次長兼総務企画課長	中村 祐介	幡多福祉保健所長
次長兼総務企画課長	宮田 和典	計画推進課 地域支援企画員(総括)	基盤整備課長	堀地 一徳	農業基盤課 課長補佐
基盤整備課長	入野 節雄	安芸農業振興センター 基盤整備課チーフ (基盤第二担当)	チーフ(企画担当)	坂本 祐一	中央西農振 総務企画課 チーフ(企画担当)
農業改良普及課長	日浦 直之	農技センター果樹試験場 チーフ(研究企画担当)	チーフ(基盤第二担当)	島田 利男	農業基盤課 主任(4種) 三原村へ派遣
チーフ(企画担当)	植田 英文	中央東農業振興センター 総務企画課 チーフ(企画担当)	チーフ(地域営農担当)	横山 千加	須崎農振 チーフ(地域営農)
チーフ(基盤第二担当)	安田 勝幸	須崎農業振興センター 主幹	チーフ(産地育成第二担当)	市川 智啓	農業担い手育成センター 次長兼チーフ(企画担当)
チーフ(地域営農担当)	小澤 美夏	環境農業推進課 チーフ (普及・産地づくり担当)	主任 (環境制御普及推進担当)	佐藤 敦彦	東京事務所 チーフ (農業・水産振興担当)
チーフ(産地育成第二担当)	佐田 哲幸	(再任用)	総務企画課 主事	大崎 瞳	大阪事務所 主事
主任 (データ駆動型農業推進担当)	原 隆夫	須崎農振 高南農改 普及指導員	基盤整備課 主幹	井上 隆司	中央西農振 基盤整備課 チーフ(基盤第一担当)
総務企画課 主事	市村 あかり	職員厚生課 主事	基盤整備課 技師	井垣 伊織	中央西土木 越知事務所 主査
基盤整備課 主幹	松持 謙	中央東農振 主幹	農業改良普及課 主任	森本 満義	安芸農振 主任
基盤整備課 技師	山本 夏生	須崎土木 四万十町事務所 技師	農業改良普及課 主任	山中 光孝	中央西農振 高吾農改 主任
農業改良普及課 普及指導員	中脇 康	須崎農振 普及指導員	農業改良普及課 普及指導員	和田 卓巳	農業担い手支援課 主幹
農業改良普及課 普及指導員	和田 絵理子	農技センター 研究員	農業改良普及課 普及指導員	掛水 佑奈	環境農業推進課 主査
農業改良普及課 普及指導員	公文 省吾	安芸農振 普及指導員	農業改良普及課 普及指導員	有田 万美	農業担い手育成センター 主査
農業改良普及課 技師	武澤 陽司	(新採)	農業改良普及課 普及指導員	鈴木 康介	中央東農振 普及指導員
農業改良普及課 専門員	町田 啓二	(再任用)	【退職者】 氏名		
農業改良普及課 専門員	飯田 悌	(再任用)	所長	中川 泉	再任用 須崎農振 高南農改 チーフ(地域営農担当)
農業改良普及課 専門員	松下 健一	(再任用)	農業改良普及課長	佐田 哲幸	再任用 幡多農振 チーフ(産地育成第二担当)
【所内異動等】昇格 氏名			農業改良普及課 専門員	町田 啓二	再任用 幡多農振 専門員
農業改良普及課 普及指導員	伊藤 諒	農業改良普及課 普及指導員	農業改良普及課 専門員	飯田 悌	再任用 幡多農振 専門員
農業改良普及課 主査	嶋内 翔	農業改良普及課 技師			

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

大好きなメロン、種類の多さにビックリしました。夜須のエメラルドメロンを是非とも食べてみたいです。

(中村支所管内・74歳)

高知県内のいろいろな地区で、メロンの栽培が行われていることにおどろきました。包装も一個ずつで大変ですね。

(中村支所管内・72歳)

「県内メロンの産地から」を読んで「夜須のエメラルドメロン」を何度か中元で注文した事を思い出しました。甘くておいしかったです。

(西土佐支所管内・67歳)

メロンが大好きな私です。美味しいメロンを食べられるように頑張って栽培してください。メロンスイーツもおいしいものばかりですね。

(大方支所管内・71歳)

県内でブランドメロンがこんなにあるんだと知りました。是非食べてみたいです。

(中村支所管内・56歳)

▼3月号は県内4カ所のメロン産地をご紹介しました。各メロン部会の部長さんたちを見て、どなたも自分の育てるメロンに自信を持ち誇らしげな表情が印象的でした。1本の木から1玉しか取らない、愛情をたっぷり注いだメロン。子を思う気持ちに似た思いが養われますね。親心養成栽培と言いたいです。子であるメロンもその期待にきちっと応えています。

うちんくの台所毎回楽しみにしています。今回も作ります。

(十和支所管内・71歳)

うちんくの台所、大葉のミルフィユとんかつを家でも作ってみました。おいしくできて良かったです。

(三崎支所管内・55歳)

なんといつてもうちんくの台所。いつも家でも作ってみました。毎回好評でうれしいです。今回の大葉のミルフィユとんかつ頑張ってみました。

(佐賀支所管内・66歳)

▼料理名からして、絶対においしいに違いない！と思いました。私も挑戦したいと思います。うちんくの台所のコーナーに掲載された料理をよく作る、というお便りをたくさんいただきます。当コーナーの幡多地区女性部による紹介は11月号の掲載予定です。お楽しみに♪

里芋栽培が記載されていたので植えます。大きくなれ！

(十和支所管内・71歳)

今月号は里芋の植えつけ方が載っていたので参考にして里芋を植えようと思います。

(大方支所管内・71歳)

里芋が大好きで、いつもスーパーで購入して食べていましたが、今年は自分で植えてみようと思っています。里芋の植えつけ準備がとも参考になりました。

(佐賀支所管内・69歳)

▼家庭菜園のコーナーをご活用くださりありがとうございます。里芋の「きぬかつぎ」は食べてみたいと思いました。自家栽培ならではですよね。

新刊のお知らせ 家の光図書



●『マフィン型で作る小さなお菓子』
若山曜子 著
定価：1,650円(税込)

お菓子の型のなかでも、いま一番人気のマフィン型。人気料理研究家の若山曜子さんによる、タルトやフィナンシェ、マドレーヌ、チーズケーキなど、バラエティ豊かなマフィン型で作れるお菓子のレシピを紹介。



●『腎臓病とわかったら最初に読む食事の本』
赤羽もり内科・腎臓内科 著
定価：1,760円(税込)

腎臓をいたわる食事のとり方とレシピ。食事制限でも満足度が高くなる献立の組み合わせ方を専門医が詳しく紹介。腎臓の機能や病気になる理由など、自分も家族も知っておきたい基本知識もマンガでよく分かる。



●『育てて楽しむ小さなハーブガーデン』
大多喜ハーブガーデン 監修
定価：1,760円(税込)

料理、薬用、観賞用など目的別にハーブガーデンを紹介。収穫したハーブで作るオイルやスワッグ、またおしゃれでおいしいハーブ料理など楽しみ方は無限大。42品種の栽培カタログと年間栽培カレンダー付き。



●『決定版 野菜の病気と害虫対策BOOK』
草間祐輔 著
定価：1,980円(税込)

菜園家の悩みの種である病虫害対策。本書は専門家が発生のメカニズムや予防法、初期症状のサイン、対処法などを詳しく解説。野菜別に140症例を網羅。改正農薬取締法にも対応し、薬剤の最新情報を掲載。